

OITA WEEKLY



[RIテーマ] 「世界に希望を生み出そう」
[地区スローガン] 「ロータリーは学び舎であり、遊び場である
そして今、ロータリーアクションは世界を変える」
[大分RCスローガン] 「We are Rotarians」

第29回例会 2024年4月9日 No. 3487

例会／毎週火曜日 12:30 トキハ会館4F
会長 馬場ヒロ子／幹事 永田悠三郎

本日のプログラム

－ 新会員歓迎夜の例会－

於：ホテル日航大分オアシスタワー3階紅梅の間

点 鐘	18時30分	今週のお祝い
ロータリーソング	それこそロータリー	結婚記念日 高山 龍五郎会員 4月20日 荻原 哲会員 4月20日 会員誕生日 中村 直樹会員 4月10日 西野 誠会員 4月13日 川野 みどり会員 4月15日 今川 尚俊会員 4月22日
ゲスト・ビジター紹介	馬 場 会 長	
会長の時間	馬 場 会 長	
出席及び幹事報告	永 田 幹 事	新会員歓迎会 進行：クラブ管理運営委員会 佐野 真紀子会員 R5.8.22 入会 株式会社日本政策投資銀行 大分事務所 所長 小手川 大助会員 R5.11.14 入会 大分県立芸術文化短期大学 理事長・学長
委員会報告	関 係 委 員 長	
ニコボックス	徳高 S. A. A.	

第28回 4月2日 例会記録

出席報告	
会員総数 (免除会員)	49名 (3)
出席総数 (免除会員)	35名 (0)
出席率	76.09%
ゲスト	0名
ビジター	0名
3月12日 修正出席率	94.12%

会長の時間 馬場会長 “ タオルミーナの浜辺 ”

1990年代の頃に、海を舞台にしたダイバーの映画「グラン・ブルー」が注目を集めていたことがあります。酸素ボンベもなしに海を深く潜ることのできるふたりの若者が、競い合いながらも友情を育む姿が描かれていました。そのうちの一人は、実在のフランスの天才ダイバー ジャック・マイヨールがモデルです。彼は素潜りで100メートル以上の深さまで潜ることができる、まさに海に生きる人でした。陽光に輝く地中海の海岸の風景と、深い海の中のどこまでも青く暗い映像の印象だけが、強く残った映画でした。そしてその主人公は自然の海そのものであり、映画のなかで流れる時間はとてもゆったりとしていたことを覚えています。

若い頃の時間の過ごし方は、いつも何か意味のあることをしたいと急いでいたようにも思えます。旅にでた時もプランを立てて、スケジュール通りに色々なところを回り、できるだけ見る価値のある場所を訪れて、自分自身の経験や知識を増やしたいと考えていました。日々の暮らし、仕事や勉強でも、やはりなにかを探しながら急いでいました。この映画を観た時、そんな当時の私が過ごしていたのとは全く違う時間と空間に誘ってくれた事を思い出します。

数年前、家族と共にイタリアの南、シチリア島のタオルミーナに滞在したことがあります。島の東側、切り立った山が海に迫り、その山の中腹に位置するタオルミーナは、豊かな自然の中にギリシア・ローマ時代から中世の遺跡が残る美しい街でした。細い坂道や階段に沿って、小さな教会やレストラン、食料品店などが軒を連ねています。通りのあちらこちらに、自生のレモンやオレンジの木があり、実をつけていました。高台からは彼方に一直線の稜線を描く、雄大なエトナ火山の姿を見ることができました。

そして海に降りるとイソラ・ヴェツラビーチがあります。ここはまさに映画グラン・ブルーが撮影された海岸でした。水の透明度がとても高いため水中の様子も深くまで見えます。私は、ひとけのない海岸線に沿って沖合の小さな島まで続いている細い砂州を、転ばないように気をつけながら、ゆっくり歩きました。そして足もとに触れる滑らかな小石を拾いました。息子達や夫は、遠い海岸からじっとこちらを眺めていました。映画と違って、明るい日差しのなかで、どこにでもあるような穏やかな浜辺での一時でした。

私や家族が旅するときは、もちろん旅先の名所旧跡や美術館などを訪れて、新しい発見や出会いを求める気持ちもありますが、(買い物にもゆきます。)年を重ね今の私は、その時のその場所での風景や気配や雰囲気を楽しむことに幸せを感じます。時間がたって、日常の生活のなかで懐かしく思い出すのは、ローマ時代の遺跡や美術館のピカソの絵画よりも、きれいな海の波打ち際に小石を探した時の様子かも知れません。

しっかり洗って、グラン・ブルーの海岸から持ち帰った小石は、小豆島オリーブの実が入っていたガラス瓶に入れて書棚に置いたままになっています。先週、ふと手に取って、この風景と昔の映画を思い出しましたので、本日ご紹介させていただきました。

以上で会長の時間を終わります。ありがとうございました。

幹事報告

永田幹事

1. ガバナー月信を各テーブルに置いておりますので
テーブルごとにご覧ください。

理事会報告

2023-24年度 第16回理事会 2024年4月2日(火)

馬場 山本 杉原 永田 橋本均 鈴木 中野

<議題>

1. 会員の入会について

◇上田 英徳氏

株式会社アステム(フォレストホールディングス)

社長室 室長

・職業分類 医薬品配布

・推薦会員 鈴木 宗蔵会員

・所属委員会 クラブ管理運営委員会 委員

→承認

委員会報告

○大分上野丘高等学校インターアクトクラブ創立総会並びに認証状伝達式報告

2023~2024年度 青少年奉仕委員会

西野 誠委員長

2024年3月28日(木)「大分上野丘高等学校インターアクトクラブ創立総会並びに認証状伝達式」が開催・参加致しましたので報告致します。

■日時：2024年3月28日(木) 18時00分~20時00分

■場所：ホテル日航大分オアシスタワー 3階
「紅梅の間」

■提唱クラブ：2720JapanO.K.ロータリーEクラブ

来賓として佐藤樹一郎大分県知事をはじめ、R I 第2720地区 膳所ガバナー、堀川副ガバナー、各パストガバナー、地区の米山記念奨学会部門長/青少年奉仕部門長の他、大分上野丘高等学校 同窓会長・青少年奉仕副委員長として橋本仁会員が招待され、大分RCからは中野会員、須藤会員、西野会員3名が参加。各ロータリークラブ+大分上野丘高等学校 I A C / 保護者=合計88名により盛大に行われました。

大分上野丘高等学校 I A C は2720地区で29番目/部員8名で創立、初代会長の倉橋さんが「奉仕活動の『ファーストペンギン』になれるように失敗を恐れずベンチャー精神を持って活動に取り組むとともに、奉仕活動に取り組む世界中の仲間達と友達になり、共同意識を持って社会課題に取り組んでいけるよう努力します」と高校生とは思えない立派な挨拶をされ、会場から盛大は拍手が沸き起こりました。

提唱クラブである2720JapanO.K.ロータリーEクラブからも「今後ともインターアクト会員たちを暖かくお見守り頂き、大分から国際社会に貢献する素晴らしい卒業生が一人でも多く輩出できるよう、お力添えを末永くよろしく願います」と締めくくられ、地区会員相互の交流も含め、非常に有意義かつ素晴らしい会となりました。

以上

会員誕生日お祝い

仲摩和雄会員に馬場会長から誕生日記念品が贈呈され、ご本人からコメントをいただきました。

卓話

「・「日経平均」とは何か?~「高値更新」の熱狂が持つ意味を考える~

・信託100年~日本ロータリークラブと信託業の創始者米山梅吉翁の信託事業と思想~

三井住友信託銀行 大分支店 支店長

萩原 哲会員

○「日経平均とは何か?」

<ポイント>

・日経平均/銘柄選定/価格算出方法は?

・ニューヨークダウ⇒14倍:日経平均⇒1.0倍

⇒34年間、日本経済は成長していなかった?

・日本の代表的な株価指数として日経平均は妥当?

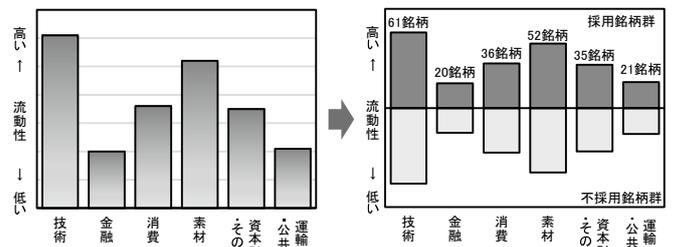
<概要>

(225銘柄の選び方)

一次選考:東京証券取引所のプライム市場上場銘柄であることが条件

二次選考:「流動性」において上位450番までに入る銘柄を選ぶ

最終選考:6つの「セクター」において上位半分に入る銘柄を残す



(日経平均の算出)

・基本的には225銘柄の株価の合計を225で割るという考え方だが、実際は、分母、分子とも調整。調整が何十年も繰り返された結果、足元、序数は225ではなく約30。

・分子の調整は、かつての「株式額面」の調整の意味合いによる0.1、1.0、5.0等の換算係数による調整と銘柄入れ替えの際に新規銘柄の株価が採用株価合計の1%以内に収まるように設定される0.1~0.9の掛目。他、株式分割及び併合の調整。

<「失われた30年」我が国経済は成長しなかったのか?>
⇒もちろんNO>

1989年の日本のGDPを1とした場合、2023年は1.4

⇒米国:1989年の米国のGDを1⇒2023年は4.8(成長率の差は歴然)

1989年の日経平均を1とした場合、2023年は1.0

⇒米国:1989年のダウを1⇒2023年は14程度が入れ替わっており単純比較はそもそも正確ではないが、他の株価指数と比較して「上がり辛い」

<ダウの銘柄選定や入替ルール>

銘柄数:30銘柄(工業)

入れ替え:不定期

入れ替えルール：定量指標なし（委員会の審議）、
但し、採用基準に「持続的に成長し
続けている企業」

例・・・（除外）ゼネラルエレクトリック、AT&T、
ゼネラルモーターズ

（採用）アップル、マイクロソフト等

<日経平均とは何か？ まとめ>

- 日経平均は、流動性が基準で連続性経緯を重視、日々の株価変動を捉えるには精緻・精密だが、課題もあり
- 資産運用立国を標榜する我が国に、世界から投資を呼び込むうえでも、技術革新やイノベーションを通じて新たに台頭してくる成長企業が適時適切に銘柄に組み入れられ、日本企業の成長が株価として実感できるような魅力のある株価指数が、日経平均に代わって広く認知されていくことが必要

○「信託100年 ～日本ロータリークラブと信託業の創始者米山梅吉翁」

<米山梅吉翁の生涯>

1868年（明治元年）江戸生まれ（5歳で父が他界し、三島に移住）

1883年 沼津中学校退学、単独上京

1888年 渡米（米国大学に学び、1895年帰朝）

1896年 米山はると結婚、日本鉄道(株)入社

1897年 三井銀行入行（29歳）

1902年 大津支店長、1903年深川支店長、1904年横浜支店長、1907年大阪支店長

1909年 三井銀行 常務取締役

1920年 東京ロータリークラブ創立 初代会長就任

1921年 英米訪問実業団の団員として訪米

1924年 三井信託 設立 初代社長

1934年 三井信託 社長辞任、三井報恩会理事長就任

1937年 青山学院初等部（緑岡小学校）設立、校長就任

1946年 静岡県長泉村にて逝去（78歳）

●1868年2月4日生（9月8日に明治に改元）

●大和国高取藩（現在の奈良県高取町）の藩主の家臣、和田武三と三島神社の神官の娘うたの三男として江戸で出生

●旧幕府の沼津兵学校の流れを汲む沼津中学校に進む

●学校先輩や親戚筋を頼り15歳で上京。17歳で東京府吏氏試験合格、仕事と学業を両立（青山学院等）

●19歳で米山家と養子縁組、単身渡米、8年間、カリフォルニア州、オハイオ州、ニューヨーク州で学ぶ

●帰国後、米山家の一人娘はると結婚。新聞記者を目指したが募集無く、日本鉄道会社入社

●翌年、長女愛子出生、旧友の伝で三井銀行に入社、破竹の出世街道

⇒「大御所の口利き、アメリカの大学卒、演説は上手、英語は自在、男前と全てが揃っていた」

●三井銀行若手3名による欧州視察研修に抜擢、1年かけ研修。我が国の銀行の組織、店舗、社内規定類の礎に

●46歳で「隠居論」執筆。「報恩の趣旨」を明らかにする（後進に道を譲り社会公衆の為に奉仕、社会の為に尽くすこと）

●外遊、執筆、青山学院の拡張等、社外の活動に精を出す。52歳で東京ロータリークラブを設立・会長

●53歳で長男が二十歳で逝去、58歳で次男が21歳で逝去。

この間に義父、長兄、次兄も逝去

●後に三井信託の初代会長となる三井合名理事長團琢磨を団長とする米英訪問日本実業団に参加

●関東大震災の年、55歳で三井銀行常務を辞し三井信託の設立に奔走

●68歳で三井信託会長および信託協会会長を辞任するまで、各種団体の理事・評議員、執筆活動、ロータリー世界大会、日本赤十字、三井報恩会等、社会活動を精力的に実施

●69歳で現在の青山学院初等科の前身、緑丘小学校を設立し校長に就任

●70歳で貴族院議員

●全国の療養施設（ハンセン病、癌、結核）を精力的に回り、寄付・助成。農村振興事業、文化・芸術も

●終戦の前年76歳で三島の別邸に疎開、終戦を迎える

●終戦翌年3月に緑丘小学校を青山学院に移管、校長辞任。

●同年4月に三島の別邸で78歳逝去

<日本のロータリークラブと信託業の創始者 米山梅吉翁>

●三井信託株式会社の定款には、社会貢献を通じたビジネス領域の拡大を謳う「奉仕と開拓」の精神が明記されており、この精神は、現在の三井住友信託銀行の行動規範にも受け継がれている。

<信米山梅吉翁の信託事業と思想>

●三井銀行常務時代から信託業務に関心をもち、外遊の折、既に米国発展していた信託業務に、ロータリークラブと同様の奉仕の精神を見出すことによって、本邦初の本格的な信託会社の設立を企図。

(銀行業務との違いについて)

「銀行は金を預かって金利を払い、その金を更に高い金利で貸付ける、それでなければ商売にならない。信託業はあらゆる財産権を預かり、安全に保管して料金を受ける。同じく営利を目的としても、信託業は預けた人のために預かったものを管理運営して利益を還元するのだから奉仕（サービス）だ。」

<「信託の話」 大正15年4月17日ラジオ放送 信託協会会長 米山梅吉氏講演 より>

「この信託ということは何分にも新しいことであるため、世間では未だ一般によく理解されておりませんが、実はこれは極めて古い思想に基づくものでありまして、西洋においては遠く「ローマ」の昔に既にその萌芽を發し、従って英米では早くから行われ、またわが国においてもこの観念は今日のごとく明確ではありませんが、早くからあったものであります。それはその筈で、何事にもよらず人を信じてこれに依頼するという観念が無くては、到底この社会は成り立って行くものではないからであります。」

<2024年4月 三井住友信託銀行は創業100周年を迎えます>

●三井住友信託銀行は、1924年4月の三井信託の営業開始を創業と位置づけ、次の100年に向け様々な取組。100周年を迎え、ブランドスローガン「託された未来をひらく」をプレスリリース。

●昨年8月、日本橋ロータリークラブ会員向け三井本館見学会の様子が三友新聞に掲載。

●萩原 哲会員（3口）

本日は卓話の機会を頂きました。徳高さんの前で日経平均の話をするのは恥ずかしいですが、創業100周年頑張ります。

●4月創業記念日の会員です。益々のご発展をお祈りいたします（5口）

長野 健会員	大分合同新聞社	明治19年
尾野 文俊会員	鬼塚電気工事(株)	昭和30年
小手川 大助会員	大分県立芸術文化短期大学	昭和36年
日下 重厚会員	オリックス(株)	昭和39年
徳田 靖之会員	弁護士法人 徳田法律事務所	昭和44年
阿部 成善会員	あべ歯科インプラントクリニック	昭和51年
佐藤 洋会員	(株)豊後企画集団	昭和53年
森若 利幸会員	弁護士法人 古庄総合法律事務所	昭和60年
鈴木 宗巖会員	鈴木法律事務所	昭和63年

お知らせ

■5月17日(金)～18日(土) 地区大会

- 17日 8:00～ 地区大会記念親睦ゴルフ大会
(ローレル日田カントリークラブ)
16:45～17:30 ガバナー補佐・会長・幹事会議 (パトリア日田)
- 18日 12:30～17:30 本会議 (パトリア日田)
18:30～20:30 R I 会長代理歓迎晩餐会
(マリエール・オークパイン日田)
馬場会長、山本副会長、永田幹事、佐藤信幹事

例会予定

- 4月16日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
4月23日(火) ファンド奨学生卓話
4月30日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
5月7日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
5月14日(火) 新・旧クラブ協議会
5月21日(火) 地区大会報告／新年度クラブ協議会
5月28日(火) ゲスト卓話 西村 昭郎 氏
(一般社団法人臼杵市観光協会 専務理事)
“臼杵観光の宝～臼杵ほんまもん観光人～”
6月4日(火) 小手川会員卓話②
6月11日(火) 定款第7条第1節に基づく休会
6月18日(火) ゲスト卓話 チュカ・アシーケ 氏
(在福岡米国領事館 米国首席領事)
6月25日(火) さよなら夜の例会 18:30点鐘
ホテル日航大分オアシスタワー3階 紅梅の間

例会変更

クラブ名	開催日	会場
別府北	4/10(水)	ホテル別府パストラル
別府東	4/11(木)	ホテルサンバリーアネックス
大分城西	4/17(水)	ホテル日航大分オアシスタワー
大分東	4/18(木)	トキハ会館
大分1985	4/22(月)	トキハ会館
別府東	4/25(木)	ホテルサンバリーアネックス

※4/15(月)大分1985RCの例会変更は中止になりました

週報編集担当者

4月23日号	仲 摩 和 雄
5月14日号	間 瀬 哲 也
5月21日号	尾 野 文 俊

事務局よりお願い

例会中に委員会報告やその他発表をされた場合は、週報作成の都合上、必ず翌日午前中までに原稿を事務局までメール送信ください。

それこそロータリー

どこであっても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それこそ □-□-□-ロータリー

事務局

大分市府内町1丁目2-15 トキハ会館4F
TEL 097 (532) 0611 FAX 097 (532) 8386
E-mail oitarc@mist.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.oita-rc.jp/>